

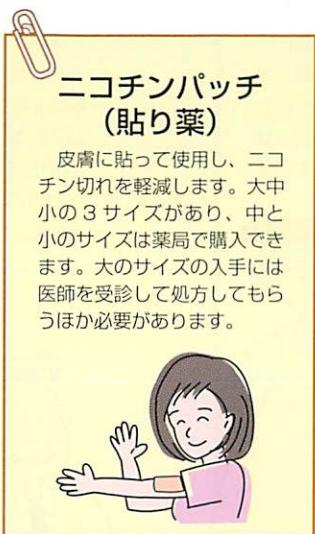
How to 禁煙

→ 上手に使おう禁煙補助薬



チャンピックス (飲み薬)

医師を受診して処方してもらわざ必要があります。脳内のニコチンレセプターに働いてニコチン切れを軽減したりたばこをおいしいと感じられなくします。



ニコチンパッチ (貼り薬)

皮膚に貼って使用し、ニコチン切れを軽減します。大中小の3サイズがあり、中と小のサイズは薬局で購入できます。大のサイズの入手には医師を受診して処方してもらうほか必要があります。



ニコチンガム

ニコチン入りのガムをかむことでニコチン切れを紛らわせます。薬局で購入します。

禁煙をした友の顔すがすがし

→ 上手に使おう携帯メールサポート（無料）

禁煙カレッジマラソンは、携帯メールによる長期禁煙支援プログラムです。いつでも禁煙を応援してもらえるから強い！申し込みは <http://kkcm.jp> から。

そのほかの禁煙をサポートしてくれるWebサイト「インターネット禁煙マラソン」大学教職員向け無料コースもあります。事務局に問い合わせください。
「禁煙サポートサイトいい禁煙」ニコチンパッチの会社のサイト。



たばこをやめると こんな変化が……

1分で

たばこのダメージから回復しようとする機能が働き始める

20分で

血圧は正常近くまで下降。脈拍も正常付近に復帰。手の体温が正常まで上昇。

8時間で

血中の一酸化炭素レベルが正常域に戻り、血中酸素分圧が正常になって運動希望が改善する。

24時間で

心臓発作の確率が下がる

48時間で

においと味の感覚が復活はじめる

48～72時間で

ニコチンがからだから完全に抜ける

たった1口のたばこで、これらの変化は消えてしまう。

(American Lung Associationのパンフレット改変)

21世紀を担う学生は No smoking で社会に出よう

Let's Challenge

大学禁煙

禁煙化澄んだキャンパス明るい未来

若者がタバコ止めれば社会も変わる

喫煙者就活婚活すべて不利

タバコのない大学はまずあなたから

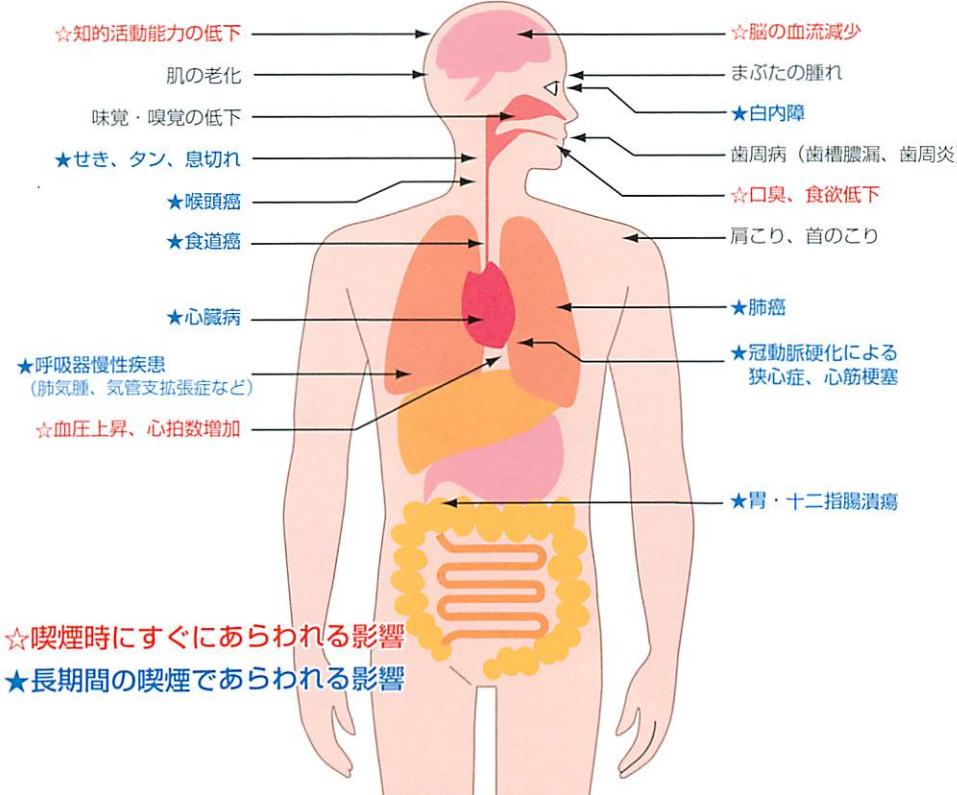
22歳まで喫煙しなければ、喫煙者になることはほとんどありません。本パンフレットは21世紀を担う学生を非喫煙で社会に送ることを目指して大学禁煙化プロジェクトにて作成され、国立大学法人保健管理施設協議会 喫煙対策特別委員会から配布しています。
大学禁煙化プロジェクト 問い合わせ先 0742-20-3245

なぜたばこがやめにくい？

喫煙者の脳がニコチンに支配されているから。たばこのニコチンは麻薬やアルコールと同じように依存症を引き起します。たばこに含まれるニコチンによって脳細胞表面のレセプターに異常が起きます。そうなるとニコチンが切ると正常な脳細胞の働きができなくなり、いらつきや眠気、気分の落ち込みなどが出現するため、またたばこを吸ってしまうとの繰り返しになります。とくに22歳までの喫煙はニコチン依存を生じやすく、絶対にたばこに手を出してはいけません。なお現在はニコチン切れ症状を軽減する薬が発売されていて、禁煙しやすくなっています。

たばこってそんなに問題なの？

たばこの煙はニコチン、タール、一酸化炭素をはじめとして4000種類以上の化学物質を含み、そのうち人体に有害なものは250種類以上、発がん物質も50種類以上含みます。肺がんだけでなく全身のがん、脳卒中や心筋梗塞などさまざまな病気を引き起します。また酸素の運搬が妨げられ、脳の働きも低下します。



たばこは女性の敵。 子どもにも悪影響大

女性のたばこは、お肌が荒れたり月経不順の原因になるだけではありません。流産や死産、低体重児出産、前置胎盤や胎盤早期剥離、さらに乳幼児突然死などさまざまな悪影響が報告されています。育児中の親の喫煙も子どもの滲出性中耳炎や喘息様気管支炎の原因となり、救急受診回数が増加するといわれています。妊娠中や授乳中はニコチン切れ症状を軽減する薬が使用しづらいため、妊娠する前に禁煙しておかねばなりません。



煙にしてしまう金額

1箱440円として毎日1箱で
1か月では $440 \times 30 = 13,200$ 円
1年では $440 \times 365 = 160,600$ 円
10年ではなんと160万円以上！
なんと大きなムダ使いでしょう！

軽いたばこは軽くない

小さい数字を表示したたばこ（軽いたばこ）を吸っていても、実際には体内に多くの有害物質を吸収してしまうことがわかっています。これは表示の問題のほかに数字の小さいたばこには多くの化学物質を混入させるためです。その結果、肺がんや心臓の病気も、より多くなることがわかっています。煙のみえないたばこやニオイの少ないたばこも軽いたばこの一種です。

受動喫煙の深刻な害。 吸わない人にも大問題です

ほんのわずかな受動喫煙も有害です。しかもたばこの煙は屋外でも17メートル以上まで広がることがわかっています。受動喫煙を防止した地域では疾患が減少するなど、受動喫煙を防ぐことの重要性はますますはっきりしてきました。その結果、健康増進法（成立2002年7月、実施2003年5月）や通達（2010年2月）によって、大学においてもきちんとした受動喫煙対策で、たばこを吸わない人の健康を守ることが求められています。



たばこは美しさの敵！

たばこに含まれるニコチンで血行が悪くなり、顔色がくすみます。またビタミンCが破壊されて肌荒れやしみが増えます。

